

2024年度 日本病理精度保証機構 (JPQAS) オプションサーベイ パラフィンブロックの DNA・RNA 品質チェック手順書

本オプションサーベイは、FFPE ブロックから抽出される DNA・RNA の品質確認サーベイとなります。
本手順書をご一読の上、下記の手順に沿って検体のご準備、送付をお願いいたします。

1. 送付物

- 1) 1.5ml マイクロチューブ 2 本
- 2) チャック付きポリ袋 1 枚
- 3) HE 染色標本を入れる標本ケース

※DNA、RNA どちらかで参加の場合も同様のものが送付されます。

2. サーベイ実施手順

- 1) **確認**：上記 1)~3)の送付物を確認してください。

- 2) **症例選択**：以下の基準に基づき、症例（FFPE ブロック）の選定を行ってください。

- ① 癌種：**肺癌、なければ乳癌、どちらもなければ大腸癌、該当する癌腫がなければそれ以外。**
- ② FFPE ブロック作製日時：**2021年11月~2022年1月**の間に手術され、FFPE ブロックが作製された手術材料(もしくは FFPE ブロック作製後 2 年半~3 年以内の FFPE ブロック)
- ③ 大きさ：腫瘍部を 10 mm×10 mm 以上含むもの

注 1：FFPE ブロック作製後、**2 年半から 3 年以内の FFPE ブロック**を対象とします。薄切後、送付・測定までの期間を考慮し、上記②の日時の中で採取された検体で検討を行いたく、ご協力をお願いいたします。

注 2：今回は、FFPE ブロックから抽出される DNA・RNA の品質確認のため、マイクロダイセクションはせず、切片全体での品質確認となります。品質確認には濃度が 10ng/μl 以上の DNA、25ng/μl 以上の RNA、が必要となります。適切な濃度を満たさなければ品質の正確な測定ができなくなる可能性がありますので、上記③を参考に FFPE ブロックをご選定ください。

- 3) **HE 標本作製**：選定したブロックから 1 枚目は通常の診療に用いる手順で、HE 標本を作製してください。

- ① 自施設にあるスライドガラスを使用し、HE 染色標本を 1 枚作製します。フロスト部分には 施設名と施設番号を記載してください。(病理番号は書かないでください) (次ページ HE 染色標本写真参照)
- ② 作製後、10 mm×10 mm の範囲に腫瘍細胞が含まれていることを確認してください。マイクロダイセクションは行ないませんので、腫瘍部のマーキングは不要です。
- ③ 封入剤が完全に乾いてから HE 染色標本を標本ケースに入れます。
- ④ 標本ケースに入れた HE 染色標本は室温で保管します。

- 4) **核酸抽出用の薄切切片作製**：選定したブロックから 2 枚目以降、ゲノム診療用病理組織検体取り扱い規定（日本病理学会）を参照し薄切してください。

- ① FFPE ブロックから、厚さ 5μm でロール状に連続切片で 4 枚薄切します。

- ② 2本のチューブにパラフィンロールをそれぞれ2枚ずつ入れます。(チューブには、事前に書かれている施設番号以外は記載しないでください。)
- ③ チューブの蓋が開かないように、パラフィルム等でとめます。
- ④ 検体を入れたチューブは室温で保管します。

※DNA、RNA どちらかで参加の場合も準備する切片数は同じです。

5) 返送：2024年8月26日(月) ～ 9月25日(水)

薄切後、**1週間以内にJPQAS事務局に送付してください。**

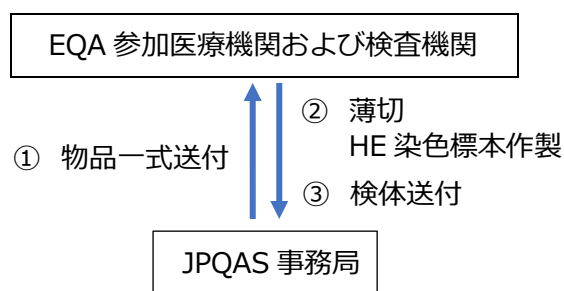
- ・薄切切片入りチューブ 2本
- ・HE染色標本 1枚 (送付した標本ケースに入れる)

全てまとめてチャック付きポリ袋に入れてください。(下記のJPQAS事務局への送付物参照)

提出した検体に関しお問い合わせをする可能性もありますので、使用した病理番号は施設内で控えておいてください。

検体は前期サーベイ標本と一緒にJPQAS事務局に送付してください。やむを得ず前期サーベイ標本と別に送付する場合には、JPQAS事務局にメール(info@jpqas.jp)にてお問い合わせください。

作業・搬送フロー



参考写真

HE染色標本



フロスト部分に施設名・施設番号を記載する

JPQAS事務局への送付物



施設により送付される標本ケースが異なりますので、上記のどちらかの状態で返送してください

以上

【問い合わせ先】

○事務的内容に関する問い合わせ：

NPO 法人日本病理精度保証機構 (JPQAS) 事務局
 TEL : 080-8025-4744
 E-mail : info@jpqas.jp

担 当 : 中本・宇津木

○技術的な内容に関する問い合わせ：

北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構
 先端診断技術開発センター 生体試料管理室
 TEL : 011-706-7933

担 当 : 南家(なんげ)・田中
 責任者 : 畑中